

【南高の高大連携】

名大の知性に触れ、自らの可能性を広げる！

「名大 Live Showcase」第2回を開催（7月15日）

年間を通じて計6回、名古屋大学の第一線でご活躍されている先生方をお招きし、南高生とのリアルな「クロス・トーク（双方向の対話）」を目指すという、キャリアプログラムを、今年度から開始しております。

第2回目となる今回は、名古屋大学大学院工学研究科の入山 恭寿（いりやま やすとし）教授にお越しいただきました。

入山先生の非常にアクティブで情熱的なお話に、約70人の南高生たちは、引き込まれました。

最先端の工学研究の面白さはもちろん、研究に向き合う姿勢や社会への還元についてなど、熱いメッセージをたくさんいただきました。

後半には、南高生から質問や相談の手が挙がりました。ご研究と未来の社会の結び付きから、学部・学科選択に関わる相談まで、入山先生は一つひとつの問いに対して、時に笑顔を交えながら、予定時間を大幅に越えるほど、真摯に、かつ深く助言をくださいました。

本校が今年度、特に力を入れているのが「南高生主体」の学びです。

この「名大 Live Showcase」は、まさに南高生たちが、大学の学問・研究という「広い海」の存在を知り、自分自身の内に秘められた「無限の可能性」に気づくための舞台・機会となれば幸いです。

世界の第一線で活躍する大学教授に対して、自分の言葉で問いを立て、信頼を構築し、対話をする。こうした経験の一つひとつが、AI時代を生き抜く南高生の強い人間力につながることを願います。

入山先生、本日は南高生のために、大変貴重でエネルギッシュな時間をありがとうございました！

「名大 Live Showcase」は、この後も様々な分野の先生方をお招きし、全6回にわたって開催予定です。次回はどのような素晴らしい「知の出会い」が待っているのでしょうか？

